

NGOスタッフに



なりたい!

自分が
できることは
何だろう。

SDGsって何?

私たちの
社会は
このままで
いいの?

苦しむ
人をなんとか
したい。

**Nたま18期生
参加者募集!!**

**Nたまに参加して、
社会を変える
1人になろう!**

当時大学4年生の時、将来の進路に迷うなか、Nたまを受講しました。研修を通し、自分の視野が広がり、考え方が変わり、そして行動が変わりました。現在は、国籍関係なく「多様性」の大切さを日々実感しています。Nたまは、今後の人生も変えうる研修です!

Nたま8期(2010年度)修了生

ふたかど とも み
二角 智美さん

名古屋で世界の旅人と出逢えるカフェ&ゲストハウス
グローバル スタッフ
(特活)イカオ・アコ 理事



無料説明会【要予約】

第1回	日時	場所 / 開催方法
第1回	6.17 (木) 19:30~22:00	ZOOM
第2回	6.20 (日) 13:30~16:00	なごや人権啓発センター ソレイユプラザ
第3回	6.23 (水) 19:30~22:00	ZOOM
第4回	6.26 (土) 13:30~16:00	JICA中部 なごや地球ひろば 2F セミナールームB1-3

なごや人権啓発センター ソレイユプラザ:
名古屋市中区栄一丁目23番13号伏見ライブプラザ12階
(地下鉄伏見駅6番出口より南へ徒歩7分)

JICA中部なごや地球ひろば:
名古屋市中村区平池町4-60-7(各線「名古屋」駅下車 徒歩13分、
名古屋臨海高速鉄道 あおなみ線「ささしまライブ」駅下車 徒歩5分)

■内容: 詳細説明、修了生による体験談、個別相談等

*説明会へ参加を希望される方は各説明会の前日までに、
名古屋NGOセンターウェブサイト上のフォームに記入の上送信して下さい。
もしくは、名古屋NGOセンターまで電話・メールにてお申し込み下さい。

■対象 NGOに興味がある人、NGOに就職・転職を希望している人、NGOを設立したい人
■開講期間 2021年7月24日(土)入学式~2022年2月12日(土)修了式

■開催場所・開催方法

対面での開催:名古屋市内中心部

オンラインでの開催:

ZOOMを利用した開催

・Zoomの利用に不安がある方は、事前に事務局までご相談ください。
(使い方の説明をするオリエンテーションも実施します)
・パソコンからの接続を推奨します。
・コロナの感染状況によっては対面開催をオンライン開催に変更する場合があります。

■受講料

内容	受講料
入学式・各種講座・フィールドワーク・修了式 など、オプションのインターンシップ以外全て ※食事代・交通費・宿泊費は別途必要 ※名古屋NGOセンター個人会員(賛助会員B)以外の方は 5千円増となります。 ※分割での支払い可(学生のみ)	9万8000円(税込) (学生は1万円引き)
インターンシップ ※食事代・交通費は別途必要	2万円(税込)

■定員 16名 ※応募資格は特になし

■申込み方法 別紙申込用紙にご記入の上、事務局まで郵送・メール・FAXにて、お申込ください。

申込用紙は、事務局までお問い合わせいただくか、ホームページ
(<http://www.nangoc.org/ntama/>)からもダウンロードいただけます。

■申込み先 (特活)名古屋NGOセンター

〒460-0004 名古屋市中区新栄町2丁目3番地 YWCAビル7階
TEL: 052-228-8109 (電話受付時間は火~金曜日の13時~17時)
E-MAIL: n-tama@nangoc.org URL: <http://www.nangoc.org/ntama/>

■メ 切 **2021年7月1日(木)**

*書類選考の後、面談(7/9(金)17:00~21:00、7/10(土)9:00~17:00)のうちで20分程度)があります。



次世代のNGOを育てる コミュニティ・カレッジ 2021

この研修は、研修生自らが主体となって参加し、お互い学び合いながら創り上げていきます。研修を通して、たくさんの人に出会い、気づき、学びを活かして、研修生自らがNGO活動を創造していけるよう企画されています。「Nたま」は、自らが考えて行動するための、いわばトレーニングの場です。

社会を変えるために動きはじめたいと思っている人、この機会に挑戦してみませんか？

7月24日(土) 10:00~17:00

対面での開催

●Nたま入学式&オリエンテーション講座

10:00~12:00 入学式

研修生同士が顔を合わせます。研修のスケジュールや全体像について説明します。

13:00~17:00

オリエンテーション講座
「Nたま研修半年間の
個人目標を立てよう」

半年間のNたま研修をより有意義なものにするために個人目標を立てます。



1日の終わりにふりかえり

8月1日(日) 10:00~12:00

対面での開催

●名古屋NGOセンターとは？

場所:名古屋NGOセンター事務所

講師:坂井敏子^{さかいとしこ}さん 名古屋NGOセンター職員
名古屋NGOセンターの活動を紹介します。

11月10日(水) 20:00~22:00

オンライン開催

●中間ふりかえり

進行役:鉄井宣人^{てついのぶひと}さん

名古屋NGOセンター国際理解・開発教育委員(Nたま7期修了生)
Nたま研修もいよいよ半分の折り返し。3ヵ月間をふりかえろう。

2022年2月5日(土) 10:00~17:00

オンライン開催

●半年間のNたま研修をふりかえって

進行役:鉄井宣人^{てついのぶひと}さん

Nたま研修を振り返って、
修了後のビジョンを考えます。



座談会形式で自由に話し合う

2022年2月12日(土) 12:30~18:30

対面での開催

●修了式

およそ半年間に渡るそれぞれの学びを共有します。
インターンや講座でお世話になった方々も参加します。

Nたま
18期生



協力NGO・Nたま担当理事 あいさつ

このコミュニティ・カレッジは、スキルアップ講座やNGOに就職を斡旋するための講座とは違います。世界と「私」の関係を考える講座です。自分に何ができるのか、どう行動すればいいのか、それを半年間かけて自分自身で考え続けます。自分がこれまで経験し、吸収してきた知識や技術をどう世の中のために使うのか、様々な形で問われ続けます。

Nたまが修了したからといってNGOでの就職を約束するものではありませんが、不思議なことに修了生の多くがNGO/NPO関係の仕事をしています。なぜでしょうか？彼らは、研修を受けていく中で自分を変えたのです。きっと新しい考え方を手に入れたのでしょう。自分と世界のつながりを実感し、自らの手で自分の答えを見つけたからに違いありません。自分の答えを見つけた人は、強い行動力を発揮するのです。

名古屋NGOセンターは、そのように行動できる人々と手をつなぎ、よりよい社会を目指したいと思っています。

(特活)名古屋NGOセンター 理事
認定NPO法人 まちづくりスポット 共同代表理事
(特活)地域の未来・志援センター 代表理事

たけうち
竹内 ゆみ子

NGOのたまご「Nたま」

本コミュニティ・カレッジは、本年度で18回目の開催です。NGOのたまご、通称「Nたま」と呼ばれ、現在まで250人が受講し、のべ143人がNGO・NPOスタッフ(有給・ボランティア含む)として羽ばたいています。

本年度は、Nたま18期生!

Nたまになろう!!

2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。



理論編

全4回シリーズで学ぶ! 「NGO活動とは何か」

NGOが取り組む様々な課題(貧困、人権、戦争、ジェンダー、環境など)はどこから生まれるのか。実は私たちの生活と深く関わっています。社会が生み出す構造的な課題の本質を知り、NGOとして活動するとはどういうことかについて、全4回シリーズの講座を通じて考えます。

第1回

8月1日(日) 13:30~17:30

対面での開催

NGOはなぜあるのか ~役割、歴史、「N」の意義~

講師:池住義憲さん

大学卒業後、東京YMCA勤務。この間の世界ベトナム難民救済・復興協力事業にワールドサービスワーカーとして、南ベトナム(当時)に勤務。その後、アジア保健研修所(AHI)に17年間勤務。2016年まで立教大学大学院教授。現在は、長年にわたるNGO経験を活かして国内外でワークショップや講演を展開している。



第3回

11月21日(日) 13:00~17:00

オンライン開催

主流秩序に依存しない生き方 ~自分への視点を見つめなおす~

講師:伊田広行さん

大学でジェンダー論等を担当するかたわら、各地でデートDV(ストーカー)防止教育、DV加害者教育プログラム(NOVO大阪)運営、自殺相談、労働相談、貧困相談、男性相談などを行っている。立命館大学、愛知淑徳大学非常勤講師



第2回

10月16日(土) 13:00~17:00

オンライン開催

飢餓を生み出すカラクリ ~自由貿易と南北格差~

講師:神田浩史さん (特活) 泉京・垂井 理事

アフリカなどでODAの農業開発事業に従事した後、NGOベースで東南アジアなどの地域調査に従事。それらの経験を基に持続可能な社会のあり様を『稔豊』と称し、岐阜県垂井町を基盤に揖斐川流域の循環型社会の再構築に取り組む。



第4回

12月18日(土) 13:00~17:00

オンライン開催

参加の回路をつむぐ ~おまかせ社会を超えて~

講師:伊沢令子さん (特活) NIED・国際理解教育センター 代表理事

大学卒業後、企業翻訳業をした後、1994年に国際理解教育と出会う。ERIC国際理解教育センターでの研修を経て、1998年に名古屋でNIED・国際理解教育センターを設立。自治体、国際関係団体、大学・学校、NGO/NPOなどの依頼により年間100回以上の参加型ワークショップを実施。



実践編

マネジメント能力を高める(全5回)

NGO活動を創造していくプロセスを体験することで、NGOマネジメントの基礎を学びます。グループに分かれ、社会課題について、「自分たちが持ち寄ってできること」「地域社会に必要とされていること」を模索しながら、自主企画を実施します。グループごとに自由に集まる機会を何度か設け、Nたま修了生の応援を得ながら進めます。

第1回

8月21日(土) 10:00~17:00

対面での開催

企画づくりとは? ~シミュレーションしてみよう~

講師:織田元樹さん (特活) ボラみみより情報局 代表理事
岡崎勝さん 小学校教員



第4回

10月30日(土) 10:00~17:00

オンライン開催

想いをカタチに ~活動のブラッシュアップ~

講師:石井伸弘さん かえる農園 代表
電力をカエル計画 代表



第2回

9月11日(土) 10:00~15:00

対面での開催

自主企画のグループ分け

取り組みたい課題を出し合いグループ分けをします。

第5回

11月28日(日) 10:00~17:00

オンライン開催

実施する活動は賛同を得られるか?

講師:織田元樹さん (特活) ボラみみより情報局 代表理事

第3回

10月6日(水) 20:00~22:00

オンライン開催

当事者が抱える課題を分析しよう

グループで取り組む課題を分析します。

●進行役、自主企画作りのサポーター



左から
 欽井宣人さん Nたま7期修了生
 二角智美さん Nたま8期修了生
 六鹿直樹さん Nたま9期修了生
 岩田崇さん Nたま16期修了生

	7月	8月	9月	10月
オリエンテーション 基礎講座	7/24 入学式/目標づくり 対面	8/1 名古屋NGOセンターとは 対面		
理論編 NGO活動とは何か		8/1 NGOはなぜあるのか 対面		10/16 飢餓を生み出すカラクリ
実践編 マネジメント能力を高める		8/21 企画づくりとは? 対面	9/11 自主企画のグループ分け 対面	10/6 課題を分析しよう 10/30 活動のブラッシュアップ
フィールドワーク		8/7 インドで起こる貧困 対面	9/11 高山研修事前学習会 対面 9/18~20 宿泊研修(高山) 対面	
オンライン交流会	毎月、第3or第4金曜20~21時 Nたま生同士で交流します。*自由参加		オンライン	
選択セミナー	セミナーリストの中から、ご自身で選択し参加していただけます			
インターンシップ(オプション)	インターン先の調整	インターンの実践(期間などは応相談)		

フィールドワーク

現場の生の声に耳を傾ける

第1回

8月7日(土) 13:00~17:00

インドで起こっている貧困から考える 対面での開催

下痢で赤ちゃんが亡くなってしまったことを分析し、根本的な原因と対策を考えます。

講師: なかしまたかひろ 中島隆宏さん アジア保健研修所(AHI) フェロー



アジアの貧困問題の分析

第2回

9月18日(土)~9月20日(月・祝) 2泊3日 ※事前学習会あり(9月11日(土)15:15~17:00)

「参加型」コミュニティ開発を高山で学ぶ 対面での開催

岐阜県高山市 ※現地集合・現地解散
協力団体: 認定NPO法人まちづくりスポット、大八まちづくり協議会

どのような社会をダレとどのように創るのか。「開発」という課題は、海外だけではなく、わたしたちの課題でもあり「地域の課題は世界の課題」と言えます。

高山市でのまちづくりの活動を通じて参加型コミュニティ開発を学びます。



まち歩きで解決策を考える(2日目)

第3回

2022年1月15日(土) 13:30~17:00

オンライン開催

NGO/NPOでのキャリアを考える

NGOで働く人は、どういった思いで活動しているのでしょうか。NGOで活躍するゲストを複数お呼びし「スタッフになったきっかけ」「やりがいや大変だったこと」等を聞き、Nたま修了後のNGO/NPOとの関り方を考えます。

※第3回のみ一般公開する予定です。



Nたま修了生から自身の経験を聞く

選択セミナー

※開催方法はセミナーごとに異なります。

南北問題、環境、多文化共生などのNGOが主催するセミナーから自分に関心のあるセミナーを選択・受講し、課題の背景や様々な活動について学びます。

※講座には有料のものが含まれていますが、参加費を補助します。

※2019年度は67講座でした。過去の講座リストはwebサイトよりご覧下さい。

【今までのセミナー例】

- ・国際協力カレッジ2019~国際協力で働くゲスト・団体に出会う1日~[土曜10時~17時]
- ・ワークショップ「みんなで考える世界と食の未来」[火曜夜19時~21時半]



国際協力カレッジ



ワークショップ「みんなで考える世界と食と未来」

10月	11月	12月	2022年1月	2月
	11/10 中間ふりかえり オンライン			2/5 ふりかえり オンライン 2/12 修了式 対面
出すカラクリ オンライン	11/21 主流秩序 オンライン	12/18 おまかせ社会を超えて オンライン		
しよう オンライン ッシュアップ オンライン	11/28 実施する活動は賛同を得られるか? オンライン			
			1/15 NGO/NPOでのキャリア オンライン	

※(オンライン): オンライン開催 (対面): 対面での開催 ※対面開催の会場は名古屋市内中心部を予定しています。

・研修生1人につきインターン先は1団体です。申込書類を参考にし、通勤距離などの条件、他の研修生とのバランスを考慮の上、研修生と相談しながらインターン先を決めていきます。
 ・期間は7月～2022年2月(7ヵ月間)の中で224時間程度を目安とします。時間や日数などは、研修生と受入団体がお互いに相談の上で決定します。
 <参考> 週1日の場合:1日あたり8時間/7ヵ月間/計28日間/計224時間 週4日の場合:1日あたり7時間/2ヵ月間/計32日間/計224時間
 週2日の場合:1日あたり7時間/4ヵ月間/計32日間/計224時間 または1日あたり4時間/7ヵ月間/計56日間/計224時間
 ・受入可能な曜日に○をつけてあります。ただし×がついている曜日に、各団体が主催するイベントやセミナーなどがあり、参加を依頼する場合がありますのでご了承ください。

1 認定NPO法人アイキャン

【名古屋市中区(矢場町駅/上前津駅より徒歩8分)】

火 水 木 金 土

(週2日以上)



人々の「ために」ではなく、人々と「ともに」を合言葉に、子どもたちが平和な社会で暮らせるよう、現在は主にフィリピン路上の子どもたち、ジプシ難民キャンプの子どもたちとともに活動をしています。国際理解教育の一環として、日本国内での講演、フェアトレード商品の販売、スタディーツアーの実施等も行っていきます。

2 (公財)アジア保健研修所(AHI)

【愛知県日進市(黒笹駅より徒歩15分)】

月 火 水 木 金 土

(週1日以上)



1980年の設立。アジアの底辺の人々の健康を守るNGOリーダーを育成し卒業生は6,000名を超える。卒業生は住民が健康は権利であるという意識をもち、主体となって地域の保健と開発活動に関わることを支援している。日本では「アジアから学ぶ」をキーワードに教育活動を展開している。

3 (特活)泉京・垂井(せんと・たるい)

【岐阜県不破郡垂井町(垂井駅より徒歩20分)】

火 水 木 金 土

(週1日以上)



「幸福度の高いまち・垂井」を目指して、垂井町や揖斐川流域での地域づくりに取り組んでいる。住民主体のまちづくりを推進する人材の育成、政策提言や協働事業、フェアトレードと地産地消品を扱うショップの運営、フェアトレードタウンを推進する活動などを行っている。

4 (特活)チェルノブイリ救援・中部

【名古屋市中区(鶴舞駅 名大病院口より徒歩4分)】

月 水 金

(1日以上)



「チェルノブイリ原発事故被災者支援活動を1990年から開始。被災者への医療保健支援、心の支援としてのクリスマスカードキャンペーン等を展開している。一方、福島第一原発事故の被災地・南相馬への支援活動を展開。放射能測定センターを開設。食品測定、汚染マップ作りを行い、菜の花を使った農業復興に取組んでいる。

5 (公財)名古屋YWCA

【名古屋市中区(栄駅より徒歩2分)】

火 水 木 金 土

(週2日以上)



女性が中心となって活動、運営しているNGO。女性、平和、子ども、福祉に関する活動を実施。社会の問題に関心をもち、若い女性のリーダーシップを育成する活動にも力を入れている。外国にルーツを持つ子どもたちの日本語学習支援は、この地区では草分け的存在。いろいろな背景を持つ人が安心して集う場所を目指している

6 顔のみえる店～FAIR TRADE 風”s

【名古屋市中区(高岳駅より徒歩10分)】

水 土 日

(週1日)



中部地方初のフェアトレード専門店から派生した「手仕事+フェアトレード」の店。誰もが大切にされる社会を目指し、国内外で大切につくられた商品(お菓子、コーヒー、刺繍品など)から持続可能な仕事づくりを発信している。店に集まる人、モノの多種多様な関わりから、世界のこと身の回りのことに目を向け学び合う場となっている。

7 ハンガーゼロ((一財)日本国際飢餓対策機構)

【名古屋市中区(栄駅より徒歩2分)】

月 火 水 木 金 土

(週1日以上)



貧困・飢餓問題の根本的な解決を目指してアフリカ、アジア、中南米で活動。1981年設立。2つの国際的ネットワークに加盟し、約20ヶ国の海外パートナーと連携して、地域住民による持続可能な開発を後押し。「わたしから始める、世界が変わる」を合言葉に、国内での啓発活動にも力を入れている。

8 認定NPO法人 ホープ・インターナショナル開発機構

【名古屋市中区(伏見駅より徒歩7分)】

月 火 水 木 金

(週1日以上、オンライン可)



安全な水の確保は貧困からの脱却に想像以上の力を発揮する。全ては安全な水の確保から始めると考え、ホープは水供給、教育支援、コミュニティ開発等、現地の文化・伝統と共存できる技術や手法を提供し、主にアジアやアフリカで自立につながる支援活動を行っている。

9 認定NPO法人 レスキューストックヤード

【名古屋市中区(久屋大通駅より徒歩4分)】

月 火 水 木 金

(週1日以上)



地震や水害などで被災された方々への支援と被災地での学びを地元へ広める活動の2つを行っている。東日本大震災では、宮城県七ヶ浜町を支援しているほか、各地で活動している。また、コロナ禍がある種の災害と捉え、「NPOおたがいさま会議」という多様なセクターのネットワークづくりにも取り組んでいる。

10 (特活)名古屋NGOセンター

【名古屋市中区(栄駅より徒歩2分)】

火 水 木 金 土

(週2日以上)



貧困・紛争・環境破壊などの地球規模の課題を解決するために、市民が主体となり取り組む活動を支援している。加盟NGO(45団体)とともに市民への情報発信、政府への政策提言、NGOの人材育成などを行っている。様々な人々が頻りに集う場所である。

17期修了生の声 (2019年度Nたま研修の参加者)

2019年度の参加者(17期生)は18名。NGOに興味がある、NGOに就職・転職したい、NGOを立ち上げたい、という希望を持つ方々でした。

山口紗永子さん Nたま参加当時:大学3年生

参加型での学びだからこそ自分の考え方や趣向の偏りに気付かされ、今後のキャリアを考える上でヒントをもらいました。Nたまで出会った人たちが私の心の拠り所になりました。



塩田匠弥さん Nたま参加当時:社会人9年目

研修を通じ様々な人の価値観と想いに触れることで、自分の生き方と社会問題をひとつながりのものとして見つめなおすことができました。自分にもできることがあると背中を押された研修でした。



横井春香さん Nたま参加当時:社会人8年目

社会課題に対して自分はどうか向き合うのかということを考えて、自分なりの答えを見出す研修でした。苦しい時もありますが、研修での学びは仕事も含め、自分の人生に良い影響を与えてくれました。



山田淳一さん Nたま参加当時:社会人19年目

2年間迷った末の参加でしたが、講師・参加者・自身の様々な意見を聴くことにより、社会・NGOとの繋がりを考える貴重な機会を与えてくれました。少しでもご興味を持たれた方は参加してみたいかがでしょうか！



修了生は次の団体に羽ばたきました

認定NPO法人レスキューストックヤード / (特活)にしん市民環境ネット / 全国市民オンブズマン連絡会議 / 名古屋市市民活動推進センター / 認定NPO法人ブリッジエーシアジャパン / (特活)チェルノブイリ救援・中部 / 国際青年環境NGO A SEED JAPAN / 認定NPO法人アイキャン / (一社)APバンク / コミュニティ・ユース・バンクmomo / (特活)エコデザイン市民社会フォーラム / 環境省中部環境パートナーシップオフィス / ピースボート / (特活)わっぱの会 / 日本バングラデシュ友好協会 / (公財)アジア保健研修所 / 認定NPO法人名古屋NGOセンター / (公財)名古屋YWCA / ハイチの会 / 学校法人アジア学院 / ご近所の外国人とアミーゴになろうの会 / キャハルプタイランド / (特活)泉京・垂井 / (特活)地域国際活動研究センター / 認定NPO法人ホープ・インターナショナル開発機構 / (特活)百楽劇場 / 日進市民グループゆるやかネットワーク / (公財)難民事業本部関西支部 / ミコノの会 / 多文化共生サークルsmile / なごや自由学校 / アフリジャパン / 西三河国際理解教育情報センター / オヴァ・ママの会 / (特活)外国人医療センター / (特活)起業支援ネット / 認定NPO法人ムラのミライ / 認定NPO法人セカンドハンド / (有)フェアレーディング / (特活)NIED / 国際理解教育センター / (特活)ボランティアネイバース / ハンガーゼロ(一財)日本国際飢餓対策機構 / ルンアルン(暁)プロジェクト / (特活)ブラジル友の会 / バングラデシュの人々を支える会 / (特活)イカオアコ / 認定NPO法人難民を助ける会 / (特活)AMDA社会開発機構 / (特活)暮らし応援ネットワーク / (特活)アージュアジアの農民と歩む会 / バングラデシュ教育支援の会(BESS) / NGO・世界の子どもたちを貧困から守る会 / ニカラグアの会 / (特活)グッドネーバース・ジャパン / (特活)ささみ共生会 / (特活)地域福祉サポートちた / (特活)エム・トゥ・エム / (特活)ACF JAPAN(アジア子ども基金) / (公財)名古屋国際センター / (公財)三重県国際交流財団 / (特活)ミレニアム・プロミス・ジャパン / 認定NPO法人国際協力NGOセンター / 認定NPO法人ジャパンハート / CAPCO(大垣外国人コミュニティサポートセンター) / フェアトレードショップ風"s / (公財)あいちコミュニティ財団 / (特活)市民フォーラム21-NPOセンター / (一社)草の根ささえあいプロジェクト「居宅介護事業所てごほこ」 / (特活)ほらみよみり情報局 / (公財)愛知県国際交流協会 / マイライフ刈谷 / (特活)こどもNPO / エシカル・ベネロープ / 認定NPO法人シャラニール=市民による海外協力の会 / (特活)市民協働ネットワーク長岡 / フェアトレードショップびーす / (特活)ピースデポ (順不同)



修了生の活躍

1期生から17期生まで計250人のうち、のべ143人が
NGO/NPOスタッフ(有給/無給問わず)として羽ばたきました!



たかの しおり
高野 菜さん

12期生
(2014年度)

(特活)DIFAR 国内事務局 スタッフ
将来はNGOスタッフになりたい!という想いがあったものの、何から始めていいのかわかりませんでした。そんな時、Nたまと出会い、自分と向き合う時間を持つことができました。何年経っても、ここが自分の「原点」だったと言えると思います。



まつうら ふみのり
松浦 史典さん

9期生
(2011年度)

認定NPO法人 ホープ・インターナショナル開発機構 開発オフィサー
「考え方が変われば行動にも変化が生まれる。」これがNたまで得た大きな事だと私は思っています。興味があり、このチラシを手に取り読んだ方、迷うこともあるでしょうが、行動に移すかどうかであなたの将来は大きく左右されますよ。



ひがし けんじ
東 憲吾さん

14期生
(2016年度)

(一社)リディアバ 編集記者
Media for Society ライター
「社会貢献を仕事に?イイね」という淡い興味から参加しました。結果、表層的な知識ではなく、社会問題の起る構造や現場のナマの声など深い部分を知ることができました。現在はこの経験を活かして、社会問題を構造化するメディア「リディアバジャーナル」や、市民活動と社会課題をテーマにした情報サイト「Media for Society」で記事を書いています。



わだ さとみ
和田 さとみさん

13期生
(2015年度)

岐阜県高校教員、
(特活)東京・垂井 アシスタントスタッフ
2021年度から岐阜県内の高校で外国に繋がりのある生徒のコーディネート業務に携わる傍ら、東京・垂井でJICAプログラムを中心に事業アシスタントに従事。今後もGO(行政・政府)、NGOの両面から幅広く世界を捉えていけるように努めます。



むしか なおき
六鹿 直樹さん

9期生
(2011年度)

(特活)こどもNPO(名古屋市子ども子育て支援センター 運営スタッフ)
このまま何も変わらず人生歩んでいっていいのだろうか?自分や社会に対して何となく抱えているモヤモヤ感。職場や学校では話せない真面目な思いをぶつける場、受けとめる仲間がここにはいます。Nたまが自分の生き方を変えるきっかけになりました。



ふじもり みな
藤森 みな美さん

10期生
(2012年度)

認定NPO法人テラルネッサンス 啓発事業部 法人連携担当
Nたまを通して、世界にある様々な問題はNGOだけの力で解決出来ないことに気づきました。今は企業や宗教法人など様々な組織と連携をしながら、アジア・アフリカで紛争や災害の被害にあった方々の支援を通じ、平和な世界の実現に向けて取り組んでいます。



こいけ たつや
小池 達也さん

12期生
(2014年度)

(一社)よだか総合研究所 理事
地域資源の適正管理や、持続可能な社会づくりを実現したいと思い、Nたまに参加しました。「NGO活動とは何か」では、非営利セクターで働く上でもっとも大切に基礎となるマインドを形作ることができました。「マネジメント能力を高める」では、様々な対話やアクションを通じて、「社会の問題構造」と「自分のやるべきこと」が、実感を持ってクリアに見えるようになりました。



たなか さとえ
田中 里枝さん

5期生
(2007年度)

CAPCO(大垣外国人コミュニティサポートセンター) 副代表
漠然とした社会への疑問を抱えてのNたま参加でしたが、国内外の多様なNGOの現場で出会ったすべての方々を通して「自分にできること」を仲間と共に深く考え続けた事柄を、今も日々課題に取り組む上で、自分の軸として大切にしています。



あさの ようこ
浅野 陽子さん

6期生
(2008年度)

ハンガーゼロ(日本国際飢餓対策機構) 海外事業部ディレクター
ペルーでの出会いから、「こんな不平等で不条理な世界を何とかしたい!」という思いに駆られてNたま研修に参加。インターンシップでお世話になった団体の職員となって10年以上。世界20カ国以上の団体と協力しながら、飢餓と貧困のない世界を目指して「私から始める」取り組みを続けるわたしにとって、Nたまは「原点」!



くつわだ ようこ
轡田 容子さん

3期生
(2005年度)

(公財)名古屋YWCA 嘱託職員
NGOというキーワードで集った世代も背景も様々な方たちと、価値観や人間性を120%出し切って学びあった半年間でした。講座修了後もアドバイスや刺激を受ける仲間を得ることができ、NGO団体への就職も叶えることができました。



かわい りょうた
河合 良太さん

10期生
(2012年度)

(特活)地域の未来・支援センター 地域コーディネーター
自分のふんわりとしていた思いが、Nたまを受講して、コミュニティの重要性に気づき「地域づくりがしたい」と明確になりました。修了後は岐阜県垂井町で、現在は環境系の中間支援団体で持続可能な地域を目指して活動しています。



かんだ すみれ
神田 すみれさん

5期生
(2007年度)

多文化ソーシャルワーカー
Nたま研修で共に考え、学んだ同期や、研修を通じて出会った人たちは、今も迷った時、悩んだ時に戻ることが出来る私にとってのホームでもありベースでもあります。すべての人が自分の天分を十分に活かして生きられる社会を目指して、今の自分にできることを取り組んでいます。



Webサイトにて 昨年の研修の様子や修了生のその後がご覧いただけます。

Nたま

検索

